

ケイマン籍オープンエンド契約型外国投資信託

ニュース FPT キャピタルトラスト ベトナム バランス ファンド

愛称 **アオザイ**

交付運用報告書

第7期

(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

第7期末(平成27年12月31日)

1口当りの純資産価格	76.25米ドル
純資産価額合計	2,873,345.02米ドル
騰落率	-9.12%
1口当りの分配金額	—

ファンドは、信託証書において「運用報告書(全体版)」を電磁的方法によりご提供することを定めています。
「運用報告書(全体版)」は受益者のご請求により交付されます。
交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。

<閲覧方法>
代行協会のホームページ(<http://www.news-sec.co.jp>)の「取り扱い商品」のタブをクリックし、「5. ニュース FPT キャピタルトラスト ベトナム バランス ファンド」の「運用報告書(全体版)」を選択して下さい。

代行協会員
ニュース証券株式会社

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ニュース FPT キャピタルトラスト ベトナム バランス ファンド」(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第7期の決算を行いました。

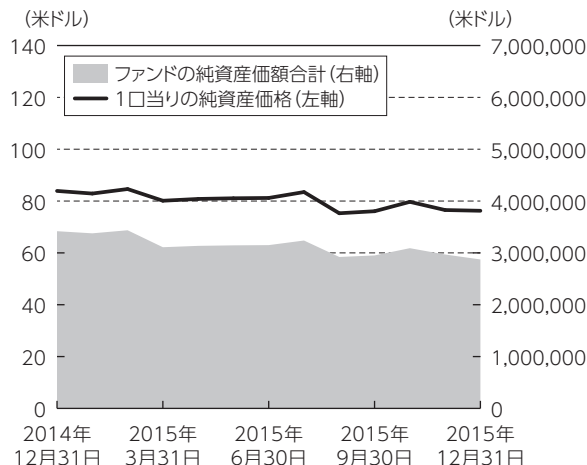
ファンドの投資目的は、ベトナム国債・政府関係機関の債券、ベトナムの証券取引所上場会社等の持分証券および社債などに投資することで、資本の値上がりを達成します。当期につきましてそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

管理会社
FPTファンド・マネジメント・
ジョイント・ストック・カンパニー

<運用経過>

当期の1口当りの純資産価格等の推移について



(注) ファンドの購入価格により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

第6期末の1口当りの純資産価格：	83.90米ドル
第7期末の1口当りの純資産価格：	76.25米ドル
騰落率	-9.12%

■ 1口当りの純資産価格の主な変動要因

1口当りの純資産価格が下落した主な要因は、一部の石油・ガス銘柄(GAS(-48.6%)、PVS(-39.4%))およびポートフォリオに占める割合が高いその他株式銘柄(ABT(-7.6%)、REE(-10.64%))の株価が著しく下落したためです。ベトナム・ドンの対米ドル為替レートの引き下げもまたかかる下落の一因となりました。

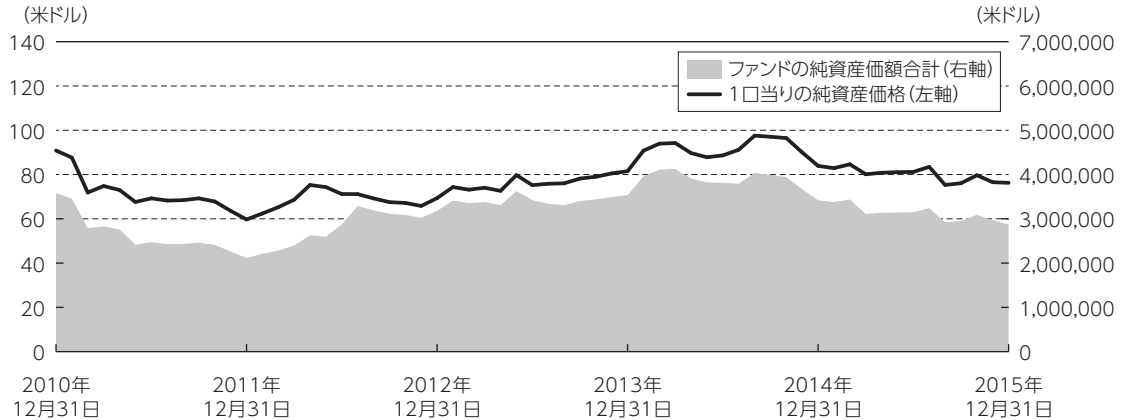
費用の明細

項目	項目の概要		
	純資産価格	年率	
受託報酬	50,000,000米ドル以下の部分	純資産価格の0.12%	受託報酬は、ファンド資産の受託業務の提供にかかる対価として、受託会社に対して支払われます。
	50,000,000米ドル超 100,000,000米ドル以下の部分	純資産価格の0.10%	
	100,000,000米ドルを超える部分	純資産価格の0.08%	
管理報酬	純資産価格の年率1.275%	管理報酬は、ファンド資産の運用・管理、ファンド証券の発行・買戻業務の提供にかかる対価として、管理会社に対して支払われます。	
販売報酬	年率0.60%	販売報酬は、受益証券の販売・買戻業務の提供にかかる対価として、販売会社に対して支払われます。	
代行協会員報酬	年率0.50%	代行協会員報酬は、代行協会員業務の提供にかかる対価として、代行協会員に対して支払われます。	
保管報酬	保管・管理資産総額の年率0.05%	保管報酬は、ファンド資産のベトナムでの保管業務の提供にかかる対価として、保管会社に対して支払われます。	
その他の費用(当期)	年率0.46%	専門家報酬は、監査および法律業務の提供にかかる対価として、監査人および弁護士に対して支払われます。	

(注1) 各報酬については、目論見書で定められている料率を記しています。

(注2) 「その他の費用(当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、その他の費用(当期)の金額をファンドの当期末の純資産価額合計で除して100を乗じた比率を表示しています。

最近5年間の1口当りの純資産価格等の推移について



	第2期末 (2010年12月末日)	第3期末 (2011年12月末日)	第4期末 (2012年12月末日)	第5期末 (2013年12月末日)	第6期末 (2014年12月末日)	第7期末 (2015年12月末日)
1口当りの純資産価格 (米ドル)	90.86	59.72	69.34	81.52	83.90	76.25
1口当りの分配金額 (米ドル)	-	-	-	-	-	-
騰落率 (%)	-17.79	-34.27	16.11	17.57	2.92	-9.12
純資産価額合計 (米ドル)	3,581,867.84	2,116,474.28	3,181,090.42	3,532,134.06	3,418,371.60	2,873,345.02

(注) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

投資環境について

2015年、VN指数は544.45ポイントからスタートし、3月に602ポイントとピークに達しました。これは主にVCB、CTGおよびBID等の銀行株の下支えによるものでした。しかし、ベトナム国家銀行によるCircular36の導入により、投資家は憂慮し始めました。なぜなら、株式市場への商業銀行からの借入キャッシュフローが制限されると考えられたためです。600ポイントに強い抵抗線が存在するとみなされた時、投資家は利益確定売りを始めました。その結果、VN指数は5月に過去最低の528ポイントを記録しました。その後、銀行・保険銘柄であるVCB、BID、CTGおよびBVHの急騰により株式市場は徐々に回復傾向となりました。VN指数は7月に年初来高値の641ポイントに達し、その後、大幅な価格修正に直面し年初来安値の511ポイントをつけました。ベトナム・ドンに対する大幅な通貨切り下げに対する投資家懸念および外国人投資家からの売り越し基調が株式市場における株式売却の波を引き起こしました。多くの優良銘柄のバリュエーションが著しく割安となったときに、市場センチメントはあまり悲観的でなくなりました。ベトナムの株式市場は2015年第4四半期に再び強気相場となりました。

マクロ経済要因において、ベトナムのGDP成長率は2015年に6.68%（前年度の5.98%を上回りました。）となり、政府目標の6.5%を超えました。3年ぶりに、ベトナムの貿易収支は3.4十億米ドルの赤字を示しました。CPIはこの14年間で最も低い上昇率となりましたが、平均して僅か0.63%の上昇にとどまったことが別のプラスの兆しを示しています。しかし、2015年12月15日までのベトナムへの外国直接投資は、前年度比0.4%減の15.6十億米ドルでした。さらに、世界の通貨市場においてドル高となったことが、ベトナム・ドンの対米ドルの為替レート調整の上昇圧力を高めることとなりました。GDP成長率に対する公的債務の比率が2015年に61.3%上昇した時、公的債務は引き続きホットスポットとなりました。

その一方で、一部の石油・ガス銘柄(GAS(-48.6%)、PVS(-39.4%))およびポートフォリオに占める割合が高いその他株式銘柄(ABT(-7.6%)、REE(-10.64%))の株価が著しく下落したため、ファンドの1口当りの純資産価格が9.12%下落し、76.25米ドルとなりました。さらに、ベトナム・ドンの対米ドル為替レート切り下げもまたかかる下落の一因となりました。2015年、ベトナム・ドンの対米ドル為替レートを約5%上方調整しました。当期中、2015年3月と12月にファンドにとって2つの主要な取引期間がありました。3月、ファンド・マネージャーは10,000ベトナム・ドン(実勢価格を著しく下回っていました。)の価格でファンドのポートフォリオのためにHVG株式を追加購入する権利を行使しました。2015年度末、HVG株式の時価は追加株式の取得価格よりも依然として32%高い金額でした。12月、ファンド・マネージャーは投資家からの買戻し要件を満たすために株式を売却しました。

ポートフォリオについて

ファンドは、ベトナム国債・政府関係機関の債券、ベトナムの証券取引所上場会社等の持分証券および社債などを主要投資対象とし、株式の組入比率を高位に維持し、ファンド資産の成長を目指して運用を行いました。

分配金について

該当事項はありません。

ベンチマークとの差異

ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

<今後の運用方針>

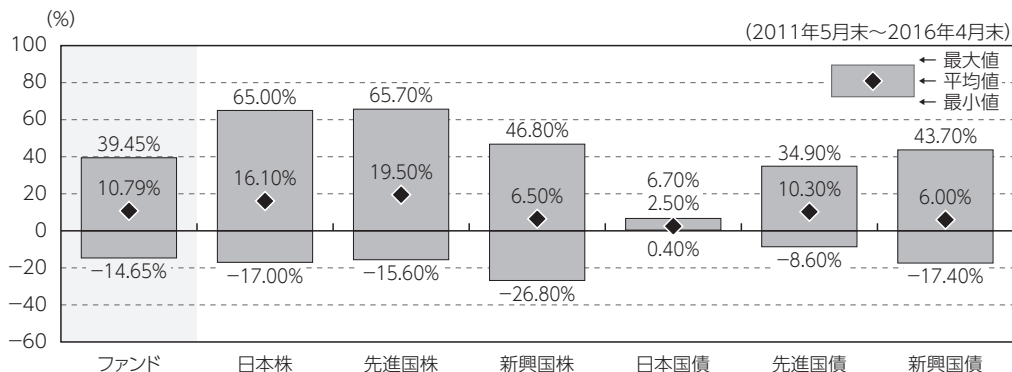
ファンドは、ベトナム国債・政府関係機関の債券、ベトナムの証券取引所上場会社等の持分証券および社債などに投資を行い、資本の値上がりを達成します。

<当ファンドの概要>

ファンド形態	ケイマン籍オープンエンド契約型外国投資信託
信託期間	ファンドの受益者集会がシリーズ・トラスト決議により決定することがある日または信託証書に定めるその他のいずれかの終了事由の発生の日または早い日に終了します。
運用方針	ファンド資産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	ベトナム国債・政府関係機関の債券、ベトナムの証券取引所上場会社等の持分証券および社債を主要投資対象とします。
運用方法	ファンドの投資目的は、ベトナム国債・政府関係機関の債券、ベトナムの証券取引所上場会社等の持分証券および社債などに投資することで、資本の値上がりを達成します。
分配方針	管理会社は、その絶対的裁量により、分配の支払いならびにその時期および額を決定することができ、その場合、まず純利益から、純利益がなくなったときはシリーズ・トラストの信託財産の元本から支払われます。

(参考情報)

● ファンドと他の代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較



騰落率	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	39.45%	65.00%	65.70%	46.80%	6.70%	34.90%	43.70%
最小値	-14.65%	-17.00%	-15.60%	-26.80%	0.40%	-8.60%	-17.40%
平均値	10.79%	16.10%	19.50%	6.50%	2.50%	10.30%	6.00%

*上表は、2011年5月～2016年4月の5年間の各月末時点の年間騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

*ファンドおよび他の代表的な資産クラスの年間騰落率(各月末時点)は、2011年5月～2016年4月の5年間の各月末時点とその1年前における数値を比較して算出したものです。

*ファンドの年間騰落率は、2011年5月～2016年4月までの各月末時点の年間騰落率を示しています。ファンドの年間騰落率(%)=100x(b-a)/a
ここで：

a：当該各月末の1年前の1口当り純資産価格

b：当該各月末の1口当り純資産価格

*すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

<各資産クラスの指数>

日本株 TOPIX(東証株価指数)(配当込み)

先進国株 MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)

新興国株 MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債 NOMURA-BPI(国債)

先進国債 シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債 JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファンド(円ベース)

<ファンドデータ>

ファンドの組入資産の内容(第7期末現在)

●組入上位資産

(2015年12月31日現在)

資産の種類	純資産価格に対する割合(%)
株式	66.62%
債券	31.40%
現金および現金同等物(負債控除後)	1.98%

●株式 – 上位10銘柄

(2015年12月31日現在)

銘柄	国名	通貨	投資比率(%)
VIETNAM CONTAINER SHIPPING	ベトナム	米ドル	12.83%
BENTRE AQUA PRODUCT IMPORT A	ベトナム	米ドル	6.06%
REFRIGERATION ELECTRICAL ENG	ベトナム	米ドル	4.97%
MILITARY COMMERCIAL JOINT	ベトナム	米ドル	3.98%
PETROVIETNAM LOW PRESSURE GA	ベトナム	米ドル	3.83%
PETROVIETNAM TECHNICAL SERVI	ベトナム	米ドル	3.62%
SAOVANG RUBBER JSC	ベトナム	米ドル	3.26%
FPT CORP	ベトナム	米ドル	3.13%
DABACO CORP	ベトナム	米ドル	3.09%
PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	ベトナム	米ドル	2.80%

組入銘柄数

22銘柄

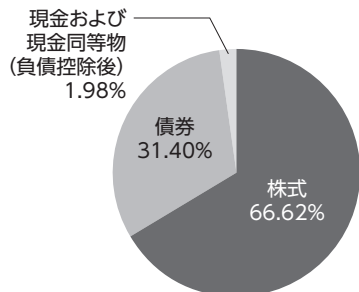
●債券 – 上位10銘柄

銘柄	国名	種類	投資比率(%)
SOCIALIST REP OF VIETNAM 6.100% 04/15/17	ベトナム	国債	31.40%

組入銘柄数

1銘柄

● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

純資産等

項目	第7期末 (2015年12月末日)
純資産価額合計	2,873,345.02米ドル
発行済口数	37,680口
1口当りの純資産価格	76.25米ドル

第7期末 (2015年12月末日)		
販売口数	買戻口数	発行済口数
0 (0)	3,060 (3,060)	37,680 (37,680)

注：括弧内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。